

製品名: ミオグロビン (17N17) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe14338**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IF-P
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:500,ICC/IF 1:20-1:200,IF-P 1:200-1:500
分子量	17kDa

抗原情報

遺伝子名	MB
別名	MB; MGC13548; MYG; Myoglobin; PVALB;
遺伝子 ID	4151.0
SwissProt ID	P02144
免疫原	ヒトミオグロビンの合成ペプチド

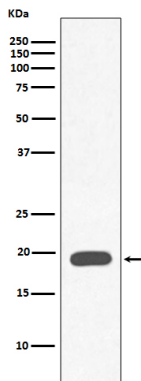
背景

ミオグロビン (MB) は、1つのポリペプチド鎖と1つのヘム基を含む酸素結合タンパク質です。可逆的な酸素結合は、ミオグロビン鎖の91番目のヒスチジン残基のイミダゾール窒素との結合によって起こります。研究によると、単離心筋細胞におけるミオグロビンの阻害は、電気刺激によるペーシング収縮時に低酸素状態を模倣することが示されています。胎児の発育中、ミオグロビンは心機能をサポートするために必要です。ミオグロビンは酸素の予備供給源として機能し、筋肉内での酸素の移動を促進します。

研究分野

-

画像データ



ヒト心筋溶解物中のミオグロビン発現のウェスタンブロット分析。